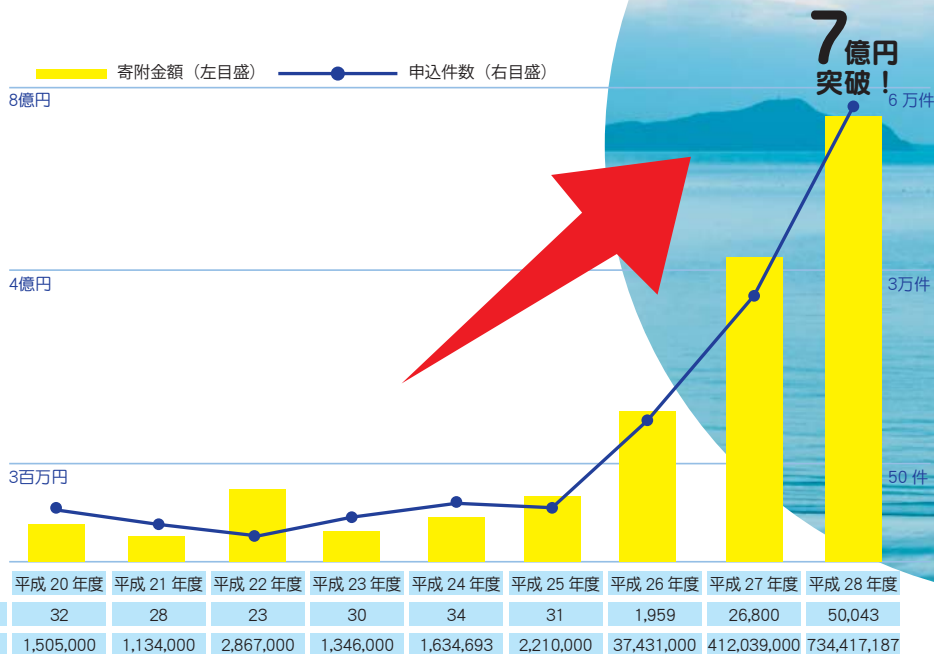


全国の皆さまからあたたかいご支援をいただきありがとうございます  
松浦ふるさとづくり寄附金（ふるさと納税）



松浦市のふるさと納税

ふるさと納税とは、ふるさとを応援したい気持ちを寄附金という形で支援できる制度です。

出身地（ふるさと）やゆかりがある応援をしたい市区町村や都道府県を自分の意思で選んで寄附をすると2千円を超える分について、所得税および住民税が軽減されます。

松浦市では、市の知名度向上や地場産業の活性化、財源確保を目的として市のPRとふるさと納税を一体的に取り組んでいます。

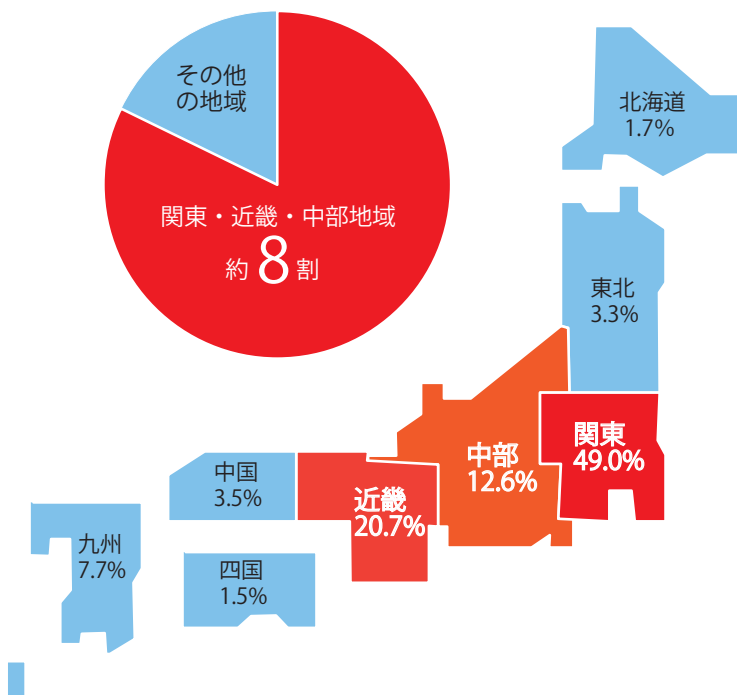
今回は、松浦市のふるさと納税の現状についてお知らせします。

ふるさと納税された人への  
特産品返礼により寄附が増加

松浦市では、寄附をしていただいた松浦市外に居住する人に、平成26年10月から野菜や水産加工品などの特産品の返礼を開始しました。

全国の皆さまからの寄附は、特産品の返礼を始める前の平成25年度の221万円から比べると、平成28年度は、7億3441万7千円、約33.2倍となり多くのご寄附をいただきました。

【平成28年度寄附額の地域別の割合】



日本全国からあたたかいご支援をいただいています

松浦市へ寄附してくださる人は、47都道府県すべてに広がっています。地域別の割合は左のとおりとなっています。



▲「しごと」きらり事業の例  
子育て環境の整備



小・中学校給食費助成  
▼「ひと」きらり事業の例



▲「まち」きらり事業の例  
高校の魅力化向上

た地域活性化

《まつうら「しごと」きらり事業》

《まつうら「ひと」きらり事業》

《まつうら「まち」きらり事業》

生活の調和を図る環境整備や支援

働く場所の確保をはじめとした就業の機会の創出や仕事と

主に次の3つのメニューに活用させていただきます。

ふるさとづくり基金」へ積み立てられ、寄附者が指定するメ

ニューに沿った事業の財源となります。

松浦市では、全国の皆さまからいただいた寄附金は、「松浦

ふるさと納税の寄附金の使い道

【平成 28 年度寄附額の事業別の割合】

寄附金の使い道	寄附金額（円）	割合（％）
まつうら「しごと」きらり事業	172,288,333	23.5%
まつうら「ひと」きらり事業	85,785,333	11.7%
まつうら「まち」きらり事業	85,465,435	11.6%
指定なし (上記3事業のいずれかに振り分ける)	388,653,086	52.9%
“宝の海”を永久資源にする「青島1000年漁」を未来へ残そう	2,225,000	0.3%

【平成 28 年度松浦ふるさとづくり基金活用事業】

(一部を抜粋しています。)

活用事業	充当額（千円）
松浦高校支援プロジェクト	10,000
若者新生活応援事業	2,660
医療費助成事業 (乳幼児、小中学生、ひとり親家庭など)	15,000
保育園運営費	80,000
延長保育促進事業	4,500
少人数指導事業	10,000
小中学校学力向上事業	441
市立図書館図書購入事業	3,000
鷹島水中考古学発掘事業	10,000
小中学校学校給食費助成事業	5,000

魅力ある高校づくりに支援をさせていただきます。

職支援」、また「部活動強化支援」「キャリア学習支援」など、

援」、模擬試験や資格試験の受験料補助などの「進学および就

を軽減するため、入学準備金や下宿費補助などの「生徒確保支

市内唯一の高校の生徒を確保する目的で、様々な経費負担

【県立高校支援】

すい環境づくりに役立っています。

中学校の給食費補助」などをおこない、子どもを産み・育てや

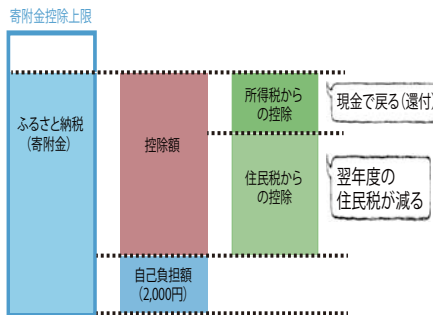
「保育料の2人目以降の無料化」や「医療費助成」、「市立小

【子育て支援】

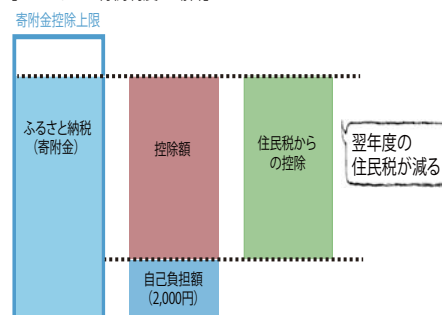
どもたちのために活用させていただきました。

平成28年度は、全国の皆さまからの温かいご寄附を主に予

【確定申告の場合】



【ワンストップ特例制度の場合】



の上限が決められています。

ローン控除などにより、一定

医療費控除、雑損控除、住宅

ただし、収入や家族構成、

控除される仕組みです。

合計が、所得税・住民税から

額2千円を除いた寄附額の

ふるさと納税は、自己負担

ふるさと納税の税金控除の仕組み